

見直しの背景

- 現在は全体会の進行確認の場として位置づけ
→特段の意見なく， 1 時間程度で終了することも
- 現プラン策定時の部会の取り残され感
→部会の議論とプランとが乖離する一因に
- 部会間の連携・意見交換が部会任せ
→体系的に連携・意見交換する場所がない

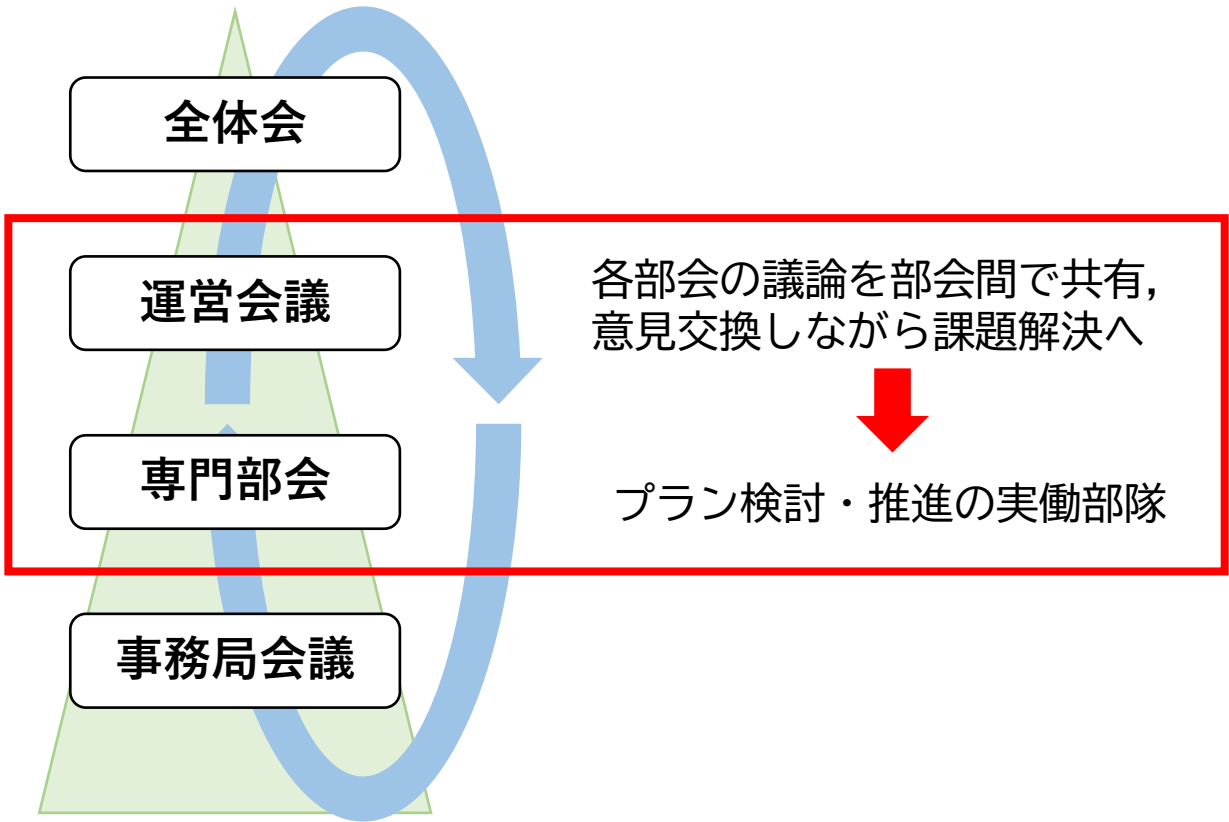
見直しの内容

	現在	変更後
役割	全体会の進行確認	部会間の意見交換 プラン推進に向けた課題 検討
構成	会長, 副会長, 各部長, 当事者団体委員の一部, 当事者委員	会長, 副会長, 各部長, 関係機関推薦委員
その他	計画策定年度のみ, 計画策定部会(年2回) として位置づけ	通年で計画策定部会 (策定後の進捗管理含む) として位置づけ

➡ 部会＝プラン推進の実働部隊として，
計画策定から各部会の立場で検討していく

目指すサイクル

事務局会議から全体会まで一連の流れでプランを推進



変更時期

次期プラン策定から各部会の意見が反映できるよう，
令和7年度からの変更とする。